

2017
6/3
Sat



生涯学習開発財団シンポジウム
多元的共生社会における
生涯学習を考えるシリーズ第14回

一元的家族観に 縛られない 新しい働き方の 意識を育むには



このシリーズでは、人種、宗教、文化、価値観など多様な人々の共生が進む社会において必要な学びについて、工学、コミュニティ形成、演劇など、様々な分野からの登壇者を迎え、会場の皆様とともに多角的に考えています。社会や経済の変化の中で以前のような一元的な家族像や働き方が噛み合わなくなってきています。しかし、それ以外の多様な選択肢を排除する意識や、自分に最適な選択が難しい社会環境などもあります。

今回は、取材に基づいた考察により、このような現代課題に対する政治的提言を多方面で発信されている少子化ジャーナリストで相模女子大客員教授・作家の白河桃子さんを迎え、変化する社会状況となかなか変化しない人々の意識のミスマッチがもたらす問題と、それに対する方策について考えたいと思います。白河さんよりのメッセージです。「働き方改革実現会議の有識者議員として10ヶ月、「働き方改革は暮らし方改革でもある」ことを提言してきました。働き方が変われば、暮らしも変わる。意識とアクション、男と女、すべて両輪で、片方だけでは変わらないのです。そんな話を皆様としたいと思っています」



生涯学習開発財団シンポジウム

多元的共生社会における生涯学習を考えるシリーズ第14回

「一元的家族観に縛られない新しい働き方の意識を育むには」

登壇者：白河桃子（少子化ジャーナリスト 相模女子大学客員教授）

主催：一般財団法人生涯学習開発財団

共催：特定非営利活動法人ワークショップデザイナー推進機構

日程：2017年6月3日（土）

時間：14:00～16:30（受付開始 13:30）

場所：東京大学福武ホール地下2階福武ラーニングシアター

本郷三丁目駅徒歩8分／東大前駅徒歩10分

参加費：2,000円

お申込み：tagensympo3.peatix.com

お問合せ：wsd.suishin@gmail.com



白河桃子 Touko Shirakawa

（少子化ジャーナリスト・作家・相模女子大学客員教授）

内閣官房「働き方改革実現会議」「一億総活躍国民会議」民間議員、その他政府地方自治体の委員など多数。東京生まれ、私立雙葉学園、慶応義塾大学文学部社会学専攻卒。住友商事、リーマンブラザーズなどを経てジャーナリスト、作家に。仕事結婚出産のライフデザイン、女性のキャリア、働き方改革について発信している。少子化対策、女性のライフキャリア、男女共同参画、女性活躍推進、不妊治療、ワークライフバランス、ダイバーシティ、働き方改革などがテーマ。大学生、高校生のために「産むと働くの授業」を提唱。著書：最新刊「専業主婦になりたい女たち」「専業主夫になりたい男たち」「進化する男子アイドル」など多数

主催団体のご紹介



1983年設立（文部科学省所管）
理事長：松田妙子

人と社会を「学び」で幸せに

生涯学習開発財団は、1983年に設立され、以来、人が社会とつながり続けるための「学び」の大切さを訴えてきました。

自分の中の小さな興味を見つけ、大きな可能性につなげ、社会貢献にまで発展させていく。

そんなみなさまの挑戦や、成長の場づくりを、当財団は応援しています。

世の中がどんなに変化しても、学びは普遍です。

これからも、みなさまの生き生きとした人生のために、生涯学習を推進していきます。



事業内容

1.「ライフ・ラーニング・メンバーズ」運営

2.「資格認定団体」の登録と支援

ービジネス分野

- ・認定子育てカウンセラー
- ・認定ワークショップデザイナー
- ・認定キャリアトレーナー
- ・認定観光地域づくりプロデューサー
- ・認定イメージコンサルタント

他多数

3.支援活動

・国際交流支援

ハーバード大学ア・カペラ男声合唱団「クロコティロス」日本公演

・助成金・奨学金の授与

・博士号取得支援事業

4.研修事業

・研修センター「有隣園」（河口湖畔）の運営

所在地：

一般財団法人 生涯学習開発財団 事務局

〒105-0001 東京都港区虎ノ門 1-1-21 新虎ノ門実業会館 2 階

TEL:03-3508-4551 FAX:03-3508-4550

共催団体のご紹介



この法人は、地域、企業等のコミュニティで、社会教育や職業能力開発等の活性化のために実施されている参加体験型活動プログラム（ワークショップ）の企画・運営ができる人材として大学の履修証明プログラムにより育成されたワークショップデザイナーに対して、社会的な地位向上に寄与する事業の実施、資質向上に向けての研修事業の実施、多様な現場での成果の増進に寄与できる人材としての資格認定の事業を実施することを通して社会の発展に寄与することを目的としています。（定款より）

事業内容

①WSD の認知度アップ

ワークショップや生涯学習に興味がある方に向けて、社会的課題をテーマに定期的にシンポジウムを開催しています。

②WSD が継続して学べる場の提供

ワークショップデザイナーが、育成プログラム修了後も継続して学べる場の提供として、WSD 特殊講義やワークショップなど学びの場の提供をしています。

③WSD の経験を「見える化」（資格認定事業）

よりキャリアを積みたい方に向けて、WSD 認定講座を開講します。認定試験に合格すると、文部科学省所管財団法人 生涯学習開発財団からの認定が受けられます。

